

文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)認定

課程名	リカレント教育課程 次世代ケアワーカー育成プログラム
期間	2022年10月～2023年3月（6か月間）
テーマ	(1) 女性活躍 (2) 医療・介護
概要	<p>社会的なニーズの高い介護職、特に訪問介護・在宅ケアの分野は、本人や家族からの要望が多岐にわたる。本プログラムでは多職種にまたがる幅広い知識と、現場に必要な対人スキルを身につけたケアワーカーを育成し、そのキャリアアップを支援する。また、「きょうと福祉人材育成認証制度」の上位認証法人でのインターンシップを通して介護職場における支援技術の発達や高度化を体験学習し、ICTやビジネススキル、課題解決力を身につける。</p> <p>授業は、介護の専門知識とスキルを習得する「次世代ケアワーカーの基礎」科目群、在宅ケアに関わる様々な専門職の視点から介護の仕事を立体的にとらえる「多職種連携」科目群、利用者の立場に立った対人スキルを身につける「現場で求められるスキル」科目群、座学と現場実習を組み合わせる「現場で求められるスキル」科目群、座学と現場実習を組み合わせる「現場で求められるスキル」科目群、座学と現場実習を組み合わせる「現場で求められるスキル」科目群、座学と現場実習を組み合わせる「現場で求められるスキル」科目群で構成され、60時間以上の履修によって本学「履修証明書」を交付する。</p>

(様式1)

職業実践力育成プログラム(BP)への申請について

令和3年10月7日

①学校名:	京都光華女子大学 大学(私立)	②所在地:	京都府京都市右京区西京極葛野町38		
③課程名:	リカレント教育課程 次世代ケアワーカー育成プログラム	④正規課程/履修 証明プログラム:	履修証明プログラム	⑤開設年月日:	2022/10/1
⑥責任者:	女性キャリア開発研究センター長 加藤千恵	⑦定員:	15名	⑧期間:	6カ月
⑨申請する課程 の目的・概要:	社会的なニーズの高い介護職、特に訪問介護・在宅ケアの分野は、本人や家族からの要望が多岐にわたる。本プログラムでは多職種にまたがる幅広い知識と、現場に必要な対人スキルを身につけたケアワーカーを育成し、そのキャリアアップを支援する。また、「きょうと福祉人材育成制度」の上位認証法人でのインターンシップを通して、介護労働における支援技術の発達や高度化を体験学習し、ICTやビジネススキル、課題解決力を得ることを目指す。				
⑩10テーマへの 該当の有無	1 女性活躍 7 医療・介護	⑪履修資格:	学校教育法第90条に規定する高等学校または大学・短期大学卒業者、及びこれと同等以上の学力があると認められる者で、就業経験を有する者		
⑫対象とする職 業の種類:	福祉職、介護職、看護職、事務職、自営、福祉職に関心がある者、福祉職の適性を見極めたい者				
⑬身に付けるこ とのできる能力:	(身に付けられる知識、技術、技能) ・ケアワーカーに必要な知識と専門技術 ・暴言・虐待に関する対応力、自己表現力 ・利用者の気持ちを尊重したカウンセリングマインド ・ICTスキル(わかりやすい報告書作成、事務作業の効率化)、法的知識		(得られる能力) ・自身に最適な働き方や就労モチベーションを維持する能力 ・ビジネスICTツールなど新しい技術を職場に適用する能力 ・人権意識や倫理観、多様性を受け入れる能力		
⑭教育課程:	1) 専門職連携: 看護師などの専門職から見た在宅ケアの現状と将来など多面的知識を修得させる。ケアワーカーの社会的意義の伝授、専門技能の向上を目指す。 2) 専門知識・職場実習: 社会福祉施設と連携し、座学と現場実習を組み合わせることで介護の専門知識とスキルを修得させる。 3) 現場で求められるスキル: 現場での暴言や虐待といった不測の事態に対応する力や、利用者の立場に立った対人スキルを身につける。 4) 専門職としてのキャリアアップ: 事業所経営、ガイドヘルパーなど、介護職としてのキャリアアップの方法を修得させる。 5) 女性エンパワーメント: 女子大学の役割として、生涯にわたり活躍する女性を紹介、自信につなげる。				
⑮修了要件(修 了授業時数等):	60時間以上の履修実績(必須14時間を含む)、筆記試験・レポート(実習報告書など)の提出を経て、最終審査に合格すること。				
⑯修了時に付与さ れる学位・資格等:	履修証明書を交付する。 上位認証施設での実習を修了した者に「次世代ケアワーカー履修証明書」を交付する。				
⑰総授業時数:	102 時間	⑱要件該当授 業時数:	102	⑲要件該当授業時数 /総授業時数:	100%
⑳成績評価の方法:	出席状況、実習先担当者の評価、課題・レポートを総合的に評価する。				
㉑自己点検・評 価の方法:	事業実施委員会の中間報告(11月)・最終報告(3月)を受け、本学の女性キャリア開発研究委員会が点検・評価を行い、その結果を学校教育法第109条第1項の規程に基づく「京都光華女子大学自己点検評価委員会」にて成果を検証する。受講者の満足度・就職実績をもとに評価し、大学ホームページで公表する。				
㉒修了者の状況に 係る効果検証の方 法:	3カ月後の修了生の就労状況を調べる。本人と就業先にヒアリングを行い、満足度をスコア化する。属性の影響を取り除き標準化を行ったうえでプログラムの最終的な評価を行う。				

②③企業等の意見を取り入れる仕組み:	(教育課程の編成)「事業実施委員会」に株式会社エイデル研究所、社会福祉法人に参加してもらい意見を取り入れる。介護事業所経営者からも意見を求め、施設経営、介護従業者の就労管理など民間ならではの視点を取り入れる。 (自己点検・評価)企業のほか、福祉・介護分野の実務家教員を「事業実施委員会」に加え、自己点検・評価を行う。また修了生の就業先である事業法人の採用担当者から聴取した内容を系統的に整理し、翌年のプログラム運営の基礎資料とする。
②④社会人が受講しやすい工夫:	対面とeラーニング併用で科目提供する。基本的には平日の開講とするが、在職者の受講を想定し、土曜日開講と遠隔授業(オンライン受講、オンデマンド配信)を行う。職場体験として京都府の福祉人材育成制度上位認証法人を確保し、通勤の希望に合わせた現場実習を体験できるようにする。
②⑤ホームページ:	(URL) <a href="https://www.koka.ac.jp/recurrent/">https://www.koka.ac.jp/recurrent/</a>

事務担当者名:	辰巳 和可沙	所属部署:	女性キャリア開発研究センター
連絡先:	(電話番号) 075-325-5473 (E-mail) <a href="mailto:careered@mail.koka.ac.jp">careered@mail.koka.ac.jp</a>		

\* パンフレット等の申請する課程の概要が掲載された資料を添付してください。

\* 様式に記載いただいた内容と欄外の「※集計用データ(文部科学省使用)」に記載の内容が、一致しているかを必ずご確認ください。

(様式2)

## 授業科目の概要について

学校名:	京都光華女子大学
課程名:	リカレント教育課程 次世代ケア ワーカー育成プログラム

要件該当授業時数:	102時間
要件該当授業時数/総授業時数:	100%

分類	科目名	配当年次	授業時数	企業等	双方向	実務家	実地	担当教員・実務家名	教員・実務家の所属
必修	次世代ケアワーカーの基礎		18		○	○		吉田咲子 石井祐理子 櫻井園子 岩田貞昭 小林雄二郎	京都光華女子大学キャリア形成学部(実務家教員) 京都光華女子大学健康科学部(実務家教員) 株式会社エイデル研究所(実務家) 社会福祉法人南山城学園(実務家) 株式会社エイデル研究所(実務家)
選択必修	多職種連携A		2			○		高橋岳大	梅津地域包括支援センター
選択必修	多職種連携B		2			○		窪内敏子	京都光華女子大学健康科学部(実務家教員)
選択必修	多職種連携C		2			○		原 正美	京都光華女子大学健康科学部(実務家教員)
選択必修	多職種連携D		2			○		小林篤史	株式会社ゆうホールディングス在宅事業部
選択必修	多職種連携E		2			○		山下和典	株式会社メディアケア・リハビリ訪問看護ステーション京都
選択必修	多職種連携F		2			○		高田耕平	はなすたべるくらす舎
自由選択	家事支援スキル		2		○			桑島千栄	京都光華女子大学健康科学部
自由選択	カウンセリングマインド		2		○			加藤千恵	京都光華女子大学キャリア形成学部
自由選択	健康づくりと運動		2		○	○		中島慶行	高齢者福祉施設小川
自由選択	家庭内の虐待への対応		2			○		富士野香織	コスモス吹田
自由選択	専門職としてのキャリアアップ		4			○		富士野香織	コスモス吹田
自由選択	ガイドヘルパー		12			○		岩田貞昭	社会福祉法人南山城学園
自由選択	職場研究		6			○		小林雄二郎	株式会社エイデル研究所
自由選択	施設連携実習(短期)		12			○	○	小林雄二郎	株式会社エイデル研究所
自由選択	施設連携実習(中期)		30			○	○	小林雄二郎	株式会社エイデル研究所
合計:	16科目					102			時間

\* 申請する課程で受講可能な全ての科目について記入してください。

\* 「企業等」、「双方向」、「実務家」、「実地」の欄に○を付けた科目については、要件に該当することを明記したシラバスを添付してください。